

国際人権講演会を実施しました

6月6日(木)に74期生(1年)・72期生(3年)を対象に国際人権講演会を実施しました。一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター(ヒューライツ大阪)の白石理氏を講師にお招きして「この世界(地球)で生きていくために」というテーマで講演をしていただきました。



SDGs (エスディージーズ)

Sustainable Development Goals

(持続可能な開発目標)

貧困や不平等・格差、気候変動などの様々な問題を根本的に解決することを目指す、世界共通の17の目標です。

世界には、民族紛争、人権侵害、不公平社会、無差別テロ、難民・移民問題、気候変動などさまざまな問題があります。これらの課題は1つの国だけでは解決できない課題です。世界の国が協力してグローバルな課題に取り組むべきです。

国際連合は、特定の国の利益を優先せず、「グローバル」な視点、世界共通の価値観に基づくことを理念としています。その国際連合がつくったSDGs(持続可能な開発目標)は、2030年までに達成する「だれ一人取り残さない」理想の世界を目指しています。今回の講演では、SDGsの17の目標を5つのP(People, Planet, Prosperity, Peace, Partnership)から考える機会を生徒たちに与えていただきました。

最後に、グローバルに生きるために必要なことを私たちに提示されました。

- ① 世の中の動きに敏感になる。
- ② 「世界共通の価値観」を理解する。
- ③ 自分で考え判断し行動する。
- ④ 「自分らしさ」と「互いの違い」を受け入れる。
- ⑤ 「理解」「交流」のためにことばが大切。
- ⑥ 共に働くために知識と技術を身につける。

今回の講演は、私たちがグローバルに生きるためにどうあるべきかを考えるよい機会になったのではないのでしょうか。